



C O N T E N T S

- 01 **a Maxim from the Founder** アンリミテッド インターナショナル 取締役 小田 誠
 - 02 **Management Aesthetics** 未来創庵 一色 宏
 - 06 **無限提言** 情報の正しい共有が「味方」をつくる
アンリミテッド インターナショナル 代表取締役 高橋 進
 - 19 **Business Overview** もう36歳になった
毎日新聞 論説委員 北村 龍行
 - 28 **Vital Staff Link**
オステルリー・ド・コートダジュール 風間 美幸
 - 36 **著者が語る話題の本**—— サイン本をプレゼント!
鶴岡 秀子 10歳から起業すると決めていた 30代で年商14億円を達成した私の仕事術
 - 38 **ガイド・経営戦略** 経営トップにマイナス情報が届く組織
ふじ総合法律会計事務所 公認会計士 竹内 定夫
 - 40 **カウンセリングの現場から** 研修制度を活用して人材育成
アンリミテッド インターナショナル 副社長 有我 壽雄
 - 46 **この業界を探る**—— 福祉業界 収益性と継続性は信頼から
 - 48 **ガイド・税務実務** 海外資産の贈与税は生活本拠地に支払う
松村会計税理士法人 部長 田所 修司
 - 49 **成功する経営者達** 小市場でこそモデル店をつくれ
ミックプランニング 取締役環境開発本部長 太田 恵昌
 - 53 **これで安心! スポーツの話題** サッカーW杯開催地・南アではいま
朝日新聞スポーツ部 美土路 昭一
 - 55 **マンスリー・仕事人スタイル** 夏はアロハで!
ファッションライター 高山 尚子
 - 60 **アンリミ哲学指針** 「勝利の力は決定した一念にあり」
- 03 ● CHEF'S RECIPE
52 ● 知って得する保険情報 ビー・アール・エフ
57 ● ローカル歳時記
- 58 ● 読者の広場
59 ● 次号予告・編集後記

著者が語る
話題の本

10歳から起業すると決めていた 30代で年商14億円を達成した私の仕事術

鶴岡 秀子氏 Tsuruoka Hideko

(つるおか・ひでこ) ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社代表取締役CEO、大手流通業などを経て、2006年3月に念願のホテルマネジメント会社を設立。注目のパワフル女性起業家

十歳の時から起業すると心に決めていた頃のエピソード。そして、大手流通業、外資系コンサルタントファームを経て、ネットベンチャーをゼロから創業し、五年で年商十四億円にさせ、株を売却するまでのサクセスストーリーを綴った本書。わずか十歳で起業しようと思った理由や事業成功のコツなどについて話をうかがった。

父の活躍ぶりが 起業家魂を目覚めさせた

私が十歳で起業したいと思った理由は、二つあります。一つは事業家だった父の背中を見て「大きくなったら、父のように楽しく仕事をしたいなあ」という純粋な思いがありました。

もう一つは勉強が苦手で「人生ゲーム」が大好きだったこと。人生ゲームって、いろいろな苦難に遭いながら、最後はたくさんのお金が集まった人が勝ちますよね。言葉で説明すると、

えげつないゲームのように思われますが、たまたま父が事業家だったということもあって、お金に対して「負」のイメージとこののを持つことがありませんでした。

売上が上がるとか、利益が出るとか……。「あなたの会社のおかげで助かったよ」「あなたのサービスがとっても気持ちよかったよ」という感謝の気持ちがお金で投票されていると思っ

ているのです。ですから、人生ゲームで最後にたくさんのお金が集まっても、一位になるってことは「あー、きつと世の中のためにいろいろ役に立っているに違いない」という感覚で、当時は遊んでいたのです。

このような思いや感覚だったので「早く社会人になって、ビジネスを起こしたい。そうすれば、リアルな世界で、人生ゲームができるのだ」と、ずっと思っていたのです。(笑)

ゼロからのスタートでも 夢は必ず実現できる

この本で一番伝えたかったことは「夢は実現する」ということです。私の良き指導者で、福島正伸さんという方がいます。彼の「夢しか実現しない」という言葉は私の座右の銘でもありますが、ほとんどの方は「実現しないから夢なのだ」って思っています。でも本当は、夢しか実現しないと思っています。

自分で考えたことを形にする、これは起業家の醍醐味だと思います。そして自分達で空想していたものが、実際にサービスになって、喜んでくださる方がいるっていうのは、最高に楽しいですよ。

でも大抵は、いろいろなことを言い訳にして「できない」と思ってしまう。年齢的に無理、性別的に無理、資金的に無理、学力的に無理とかね。私もそれをほとんど持っています。

が、夢を実現してきました。

成功する人が共通して持つ資質に「自分に許可を与えることができる」があります。ホテルで働いたこともない私が、ホテル事業にチャレンジできるので、

自分に許可を出すことさえできれば、何にだってなれます。ならないのは、心底自分を信じていないから。



第一号ホテルの土地のオーナーと、最初にお会いした時には、まだホテルの会社をつくる前でした。会社もない、資金もない、事業計画書もない、名刺もない状態であつたのは「伝説ホテル」の「七つの教え」と「想い」だけ。それでも、コンペのなかから三千坪の土地を獲得することができました。これも既にひとつの伝説ですよ！

優秀人材を巻き込むのが 事業成功のコツ

事業がうまくいく方法は、百万通りあると思います。

まずは「マネジメントメンバー(経営陣)」がチームとしてバランスしていることが大事だと思います。

会社全体としても、いろいろな得意分野に特化したメンバーが集まって、チームが構成されていると素晴らしいですね。

自分でできる範囲で限られているじゃないですか。自分達の夢があって、それを実現してくれる、私達が持っているスキル以外の力を持つメンバーが現れたら、喜んで創業メンバーより高い報酬を差し上げてでも獲得していましたよ。もちろん夢を共有することが最大の喜びなので、前職よりは低い年収で参画してくれるのですけどね。

事業成功の要因は、いかに自分達以上に優秀な人材を夢に巻



お知らせ



10歳から起業するまで
著者 鶴岡秀子
なぜ?でも
洗剤
10歳から起業するまで
著者 鶴岡秀子
なぜ?でも
洗剤
10歳から起業するまで
著者 鶴岡秀子
なぜ?でも
洗剤

鶴岡秀子氏のサイン本「10歳から起業するまで」(ダイヤモンド社)を抽選で5名の方にプレゼントします。住所・氏名・年齢・職業・月刊リリーフについてのご感想を明記の上、2007年8月31日までに左記にハガキでご応募ください。
〒101-0051
東京都千代田区稲田橋保町2-20-1
ワカヤキビル2階
鶴岡秀子サイン本プレゼント係
鶴岡秀子サイン本プレゼント係